

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道17号 与野大宮道路 <small>よのおみやどうろ</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 関東地方整備局
起終点	自：埼玉県さいたま市中央区下落合 <small>ちゅうおうくしもおちあい</small> 至：埼玉県さいたま市中央区上落合 <small>ちゅうおうくかみおちあい</small>	延長	1.5km		
事業概要 与野大宮道路は、さいたま新都心地区周辺の交通混雑の緩和、円滑化や交通安全・地域の快適性の向上を目的として国道17号現道を延長2.7km拡幅するものである。このうち南大通東線、東西中央幹線、赤山東線、産業道路とあわせて「さいたま新都心」地区の発展を支援するための骨格道路として機能する延長1.5kmを事業中である。					
H6年度事業化		H元年度都市計画決定		H7年度用地着手	
H10年度工事着手					
全体事業費	約180億円	事業進捗率	83%	供用済延長	0.7km
計画交通量	29,000～39,600台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.8 (残事業) 6.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 27/224億円 事業費：25/219億円 維持管理費：1.8/4.9億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 179/409億円 走行時間短縮便益：147/333億円 走行経費減少便益：30/74億円 交通事故減少便益：1.1/2.2億円	基準年 平成23年	
感度分析の結果 【事業全体】交通量：B/C=1.8～1.9（交通量 ±10%）【残事業】交通量：B/C= 6.4～ 6.8（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.8～1.8（事業費 ±10%）事業費：B/C= 6.0～ 7.3（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.7～2.0（事業期間±2年）事業期間：B/C= 6.1～ 7.1（事業期間±2年）					
事業の効果等 (1) 交通混雑の緩和 ・国道17号当該事業区間の損失時間は、全国平均の約8倍となっている。与野大宮道路の整備により、交通の円滑化が図られ、渋滞の緩和が見込まれる。 (2) 安全安心な通行の確保 ・国道17号当該事業区間の死傷事故率は、全国平均の約2倍となっている。与野大宮道路の整備により、交通の円滑化が図られ、渋滞を要因とする事故の減少が見込まれる。 (3) さいたま新都心の骨格形成 ・さいたま新都心地区では、平成27年度にさいたま赤十字病院（第三次緊急医療施設および災害拠点病院）及び小児医療センターの移転が計画されており、今後も都市機能が集積。 ・与野大宮道路は、南大通東線、東西中央幹線、赤山東線、産業道路とあわせて、さいたま新都心地区の発展を支援する骨格道路としても機能。 ・新大宮バイパスからさいたま新都心へのアクセス道路としても機能。					
関係する地方公共団体等の意見 さいたま市長からの意見： 国道17号与野大宮道路につきましては、大宮駅・さいたま新都心駅周辺を中心市街地を連携する4車線ネットワークの一部として、都心部の慢性的な渋滞緩和を図る上で、特に重要な路線であります。現在、さいたま新都心への赤十字病院及び小児医療センターの移転等、都心部への機能集積を進める中、平成21年3月に開通した都市計画道路赤山東線と4車線での連携により、より一層の交通利便性向上が期待されていることから、引続き事業継続頂けますようお願い申し上げます。					
事業評価監視委員会の意見 事業の継続を承認する。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 さいたま新都心地区では、平成27年度にさいたま赤十字病院及び小児医療センターの移転が計画されており、今後も都市機能が集積。					

事業の進捗状況、残事業の内容等

残工事は、赤山東線～八幡通り線間の延長0.8kmで、4車線化のための拡幅部分の用地買収及び工事。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

残る延長0.8kmについては用地取得を進めているところであり、平成23年3月末現在の用地取得率は75%。残る区間について、拡幅部分の用地取得を進め、早期の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

下落合交差点の左折交通需要の増加による直進交通への阻害を解消するため、すりつけ構造を変更。

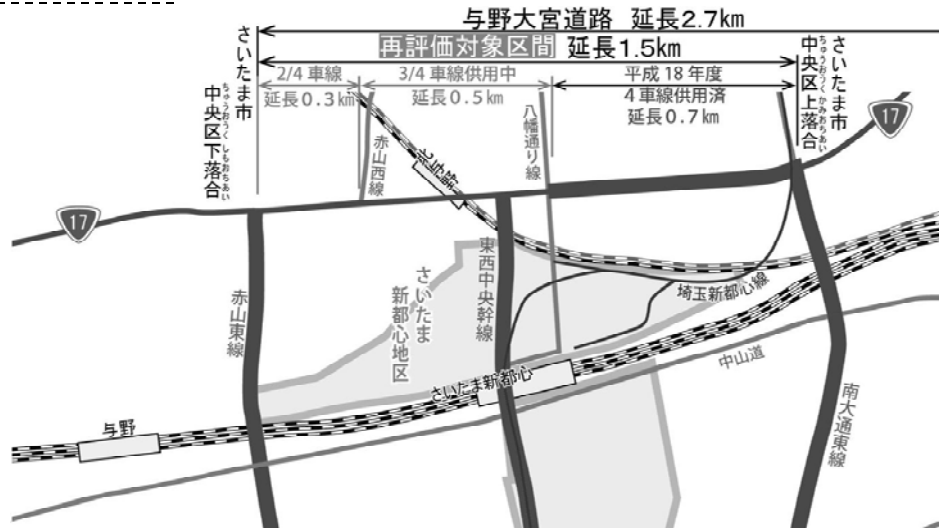
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。